

リフレッシュ休暇プロジェクト

リフレッシュ休暇についてのコア・ネットの取り組みとその総括を読まれたでしょうか。(サイボウズ掲示板 6/8 付)

皆様方のリフレッシュ休暇についてのお考えがよくまとめられており、かつご意見が多岐に亘り現状を含めこれからの有給休暇の消化に大層参考になりました。なによりも皆様方のご意見が本音で語られ、自由に述べられていることに感心しました。今回のプロジェクトが無駄にならないようお互いが協力して実行に向けて頑張りましょう。

今日の世情は不安定で医療関係も例外ではありません。また私共はまゆう会の経営状況も長年の金属疲労ともいえる元気のなさがうかがわれ、事業内容も少しずつ縮小傾向にあります。高齢社会、不況、雇用不安などの影響もありますが、これからどの様に舵取りをしていけばいいか、今後はいかに事業継続の課題に取り組んでいけばいいか、また仕事とは一体何かを問い直す機会でもあります。私どもは患者様からも安定した質のいい医療の継続を求められています。そういったなかで、安全でしかも働き甲斐のある友達を沢山持つ楽しい職場環境づくりとその継続維持には、働く人々にとって十分な休息と心のゆとりが欠かせません。

スタッフインタビューで要望の多いリフレッシュ休暇について今回コアネットに模索していただきました。皆様方のご意見、ご要望はほぼ網羅され、見事に整理されそのご苦勞がしのべれます。

今回のリフレッシュ休暇プロジェクトは職員に公平に長期休暇がとれるかどうか、またやむを得ず急に休まざるを得ない方への配慮、自己研鑽の機会など問題はいくつもありますが、お互い現場での工夫次第で有給休暇取得率を少しでもアップできる一つの手段ととらえて、それぞれの立場での考え方、多様性を尊重しつつ目標を決めて進めていければと思います。

医師、役員への休暇取得に関するご配慮には感謝いたしますが、私を含め役員への積極的休暇取得については、はまゆう会就業規則にありますように役員又はそれに準ずる役職者の出退勤は何等制限がない旨明記されています。たとえば私の場合常に精神的拘束はありますが、日頃自由にさせていただいております。

今回の各部からのリフレッシュ休暇の事情聴取にあたっては、既にそれらしい休暇のとりかたが始まっているようにも感じられます。まず働く仲間のことを考え、だれが、なにを、いつ一番必要としているかを優先に、どうしたら実現可能かを考え工夫してみたいかがでしょうか。

今回のプロジェクトを前向きに進めるよう支援をおしみませんが、リフレッシュ休暇をはまゆう会就業規則に盛り込む意向はありません。各部であるいは部門間でリフレッシュ休暇にふさわしい有給休暇の利用が行われることを望みます。コア・ネットの皆様ご苦勞様でした。

実行に向けてもうひと頑張りを期待いたします。

平成 23 年 6 月 11 日
理事長 市丸 喜一郎